

成長因子 HGF と同様の機能を持つ特殊ペプチド

【HGF 代替ペプチド (PG-001)】販売開始

ペプチグロース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:杉本二郎)は、肝細胞増殖因子(HGF)と同様の機能を持つ特殊ペプチド『HGF 代替ペプチド(製品コード:PG-001)』の開発に成功、2021年8月以降、販売を開始します。

代替ペプチド開発の背景

再生医療・細胞治療等製品の製造に使用される、成長因子・サイトカイン等は、製造ロット間の品質のバラつきの可能性、生物由来成分混入による安全性上の懸念、安定性上の懸念、市販価格が高く大量に使用する場合のコストの問題等の課題を抱えています。

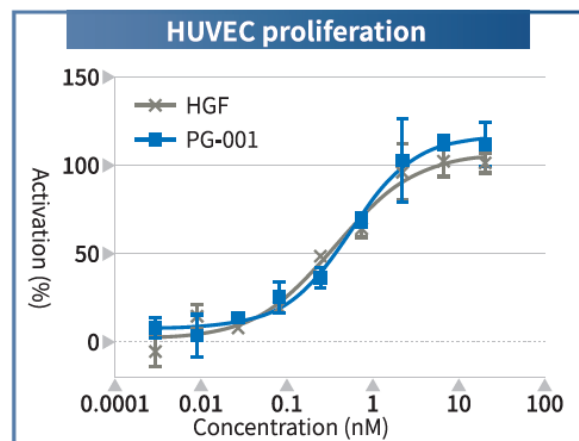
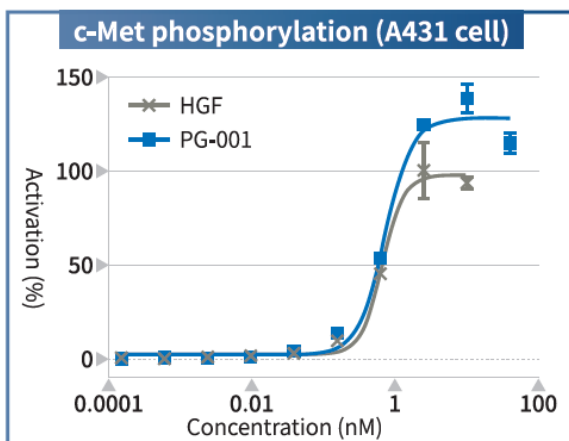
当社は、それらの課題を解決し再生医療・細胞治療の更なる普及・拡大に貢献することをミッションに、昨年4月に三菱商事株式会社とペプチドリーム株式会社の合併企業として設立されました。設立以降、ペプチドリーム株式会社との共同開発契約に基づき、数十種類の成長因子・サイトカイン等をターゲットにそれらと同様の機能を持ち、化学合成可能な特殊ペプチド(代替ペプチド)の開発を進めています。

HGF 代替ペプチド (製品コード: PG-001)について

➤ リコンビナント成長因子と同等の活性

培養細胞(A431細胞、HUVEC)を用いて、HGF 代替ペプチド (PG-001)と市販されているリコンビナントHGFの機能比較試験を行いました。その結果、PG-001はリコンビナントHGFと比較して、一分子当たりで同等レベルのc-Met受容体のリン酸化(下記左図)と、細胞増殖(下記右図)を促す特性を示しました。

なお、PG-001の分子量は約4.7kDaであり、リコンビナントHGFの約16分の1となります。



➤ 製品の概要

製品名	: HGF 代替ペプチド
製品コード	: PG-001
製品形態	: 凍結乾燥品
保管条件	: -20℃以下
純度	: 95%以上(HPLC)
分子量	: 4705.29
内容量	: 2μg、5μg、15μg(バイアル一本当たりの内容量)



HGF 代替ペプチド(PG-001)

※ 本製品は試験研究用であり、試験研究用以外には使用できません。

※ 今後、仕様を変更する可能性があります。

➤ 本製品の販売／ご購入について

当社製品をお求めのお客様は、下記販売代理店(五十音順)までお問い合わせください。

キシダ化学株式会社 : <https://www.kishida.co.jp/inquiry/input>

ナカライテスク株式会社 : <https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/>

フナコシ株式会社 : <https://www.funakoshi.co.jp/>

当社における代替ペプチドの開発状況について

当社では数十種類の成長因子・サイトカイン等をターゲットに代替ペプチドを開発しております。本リリースにて発表した PG-001 以外の製品に関しては、もう 1 品目(PG-002)が年内に製品化する予定です。詳細は随時 WEB サイトにてアップデートして参ります。

試験研究用として販売される PG-001 について、上記内容量以上の数量をお求めのお客様については、バルク品の納入のご相談も承っておりますので、上記販売代理店もしくは弊社までお問い合わせください。また、再生医療・細胞治療等製品の製造にご使用頂く事を目的に、GMP 準拠品についても提供の準備を進めております。

《本リリースに関するお問い合わせ先》

ペプチグロス株式会社

TEL : 070-4503-1497

E-mail : contact@peptigrowth.com